

平成 30 年度 県立多賀高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	☒ A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・各項目についてしっかり自己評価がなされている。 ・現状を的確に把握している。 ・自己評価で不十分とされているところを、引き続き改善に向けて努力いただきたい。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	A 妥当である ☒ B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・具体的方策についての地理組がきちんと推進されている。 ・教員の働き方改革について検討をしてほしい。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	☒ A 十分把握している B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	・主な課題について次年度取り組まれるよう期待する。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	A 適切である ☒ B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・授業改善について、高校においても推進していくとのことなので、小中高との連携を図れればと思う。 ・現状示されている方向性で進んでいただければよいと思う。
5. その他（保護者及び地域社会に開かれ、信頼される学校づくりに応えているか）	A 十分目標を達成している ☒ B おおむね達成している C あまり達成していない D 達成していない	・学校評価アンケート（保護者）の中で「わからない」の比率が高い項目について、配慮する必要がある。 ・地域社会との関わり方を更に検討要である。 ・特別活動と学力の相関があるいは卒業後の（例えば10年後の）OB,OGの活躍などについても把握できると更によいと思う。 ・学校を改革していく基本プランはよいと思う。